



この社殿の向かって右側に、一〇ほどの参道をもった一棟の祠が建っています。三峰様だということですが、その参道の両側に、合わせて十一基の石の祠が並んでいます。よく見かける金刀比羅様や道祖神様の祠のように思われますが、これは、浅間様、子安様、白山様、荒神様、日月様、以上のような神様の祠で、もちろん三峰様の付属でもないとのこと。昔、長倉が一つの村(長倉村)であったころ、いくつかに分かれた地区ごとに、氏神様のような神様

## 横芝の碑

(一一七)

## カラオケと長倉の十二社様

長倉の産土様は、大國主命が祭られている大宮神社で、長倉の集落を抱くように続いている丘陵の上に、うっそうと繁った森の中に建っています。

が祭られていました。神様は、それぞれの地区のみなさんから守護神として崇められ、辻々や、誰にも見える高台などに祭られていたが、明治維新を迎え、農民の農耕意欲が高まってきたことなどから、道ぶしんとか、高台の取り崩しが行われるたびに、神様の祠は移転を余儀なくされていきました。そのうちには、草群や土の中に埋まるものや倒れたままのものもあって、心ある人々が慌てて建て直すという場面もたびたびありました。しかし、ちょうどそのころは、戊申の役、地租改正、徴兵令、ついで西南の役と、騒がしい世の中が続いていましたので、祠を建て直したりすることも怠り勝ちになっていました。

西南の役も終わり、ようやく世の中も落ちついてきた明治十二ごろ、人々は話し合いを始め、「このままではもったいない。昔から守護神として崇めてきた先祖にも申し訳ない。いつそのこと産土様の境内にお祭りすれば、産土様にお参りするたびにお詣りができるし、社守りもできる。そういう訳でここに祭られたのであるが、そ

の時に集められた祠の数が十二基だったので、十二社様と呼んでいる」大体そんな話でした。

十二基の中の一基は白山様で、これは齒の神様ということで、長倉全体ばかりでなく、近隣の村々からも参詣に来る人があつたそうですが、どうしたことか、その祠が行方不明になってしまいましたので、現在は十一基の祠だけになっているということ。十一基の祠も、それぞれに信仰されているようですが、中でも浅間様には、浅間講という昔からの集まりがあり、いつからか、アサマ講という呼名で若い人々に引き継がれ、最近では週二回ぐらい集まり、新しい話題の話し合いや、カラオケの練習を楽しんだりしているということ。 「神様を中心にして睦み合う、それに近ごろブームになっているカラオケを取り入れたという訳で、大変よいことだと思います。私のような年寄りでもブームなどという時代ですから——」と地元の高老は話していました。

◎ 写真は、十二社様の祠の一部で、寛政年間の祠もあります。正面には三峰様の祠が見えています。(本稿取材にあたり、地元の高老さんにご指導をいただきました)

横芝町文化財審議会委員  
小沢春光さん寄稿

## 巡回行政相談

巡回行政相談を次の日程で行いますので、市区町村役場や出先機関などへ対する苦情をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

- ▶10月19日(火)  
上堺会館 午前9時～11時30分  
大総会館 午後1時～4時
- ▶10月20日(水)  
中央公民館 午前9時～11時30分  
相談員宅 午後1時～4時

☆横芝町行政相談委員  
小沢春光さん  
電話 2-0762  
※前もって連絡をすれば、自宅でも相談を受けます。また、巡回

相談日以外でもお気軽にご相談ください。

## 早期発見に 短期人間ドック

ガン、高血圧症、心臓病などの恐ろしい成人病は、自覚症状のないままに進行し、気が付いたときにはすでに手遅れとなってしまうことが多くあります。

対策の決め手は、早期発見、早期治療です。

手遅れで泣く前に、わずかな費用と日数でうけられる“短期人間ドック”で、健康管理に努めましょう。

対象 国民健康保険の加入者で原則として35歳から55歳までの方  
期間 2泊3日  
病院 組合立東陽病院

費用 九千円(総費用は約6万円ですが、残りはすべて国保で負担します)

申込み 住民課国保係  
※くわしいことは、住民課(2-1111内線47)へお問い合わせください。

## 児童手当・特例給付の請求を!

児童手当、特例給付の請求もれはありませんか。

児童手当は、日本国内に住所を有する人が、次の要件にあてはまっているときに支給されます。

- ①義務教育終了前の児童を含む18歳未満の児童を3人以上養育している人。
- ②その人の前年(1月から5月までの自分の児童手当については